

2014年世界選手権レポート (3)

オランダ・アムステルダム



写真 1. ボートコースへのチャーターバスと選手

左から若井選手（ミキハウス）、大元選手（アイリスオーヤマ）

8月19日

調整

今日のメニュー

午前：12km SR:20-22 300m-hard (Race Speed)/200m-easy x 6を含む

午後：300m-hard (SR:Max)/200m-easy x 4 x 2, REST 10min



写真2. 艇を運ぶ今井選手と西村選手（ともにNTT東日本）

今朝は一段と寒く、その上、午後からは雨も降り出し、カラダも芯から冷やされました。8月だというのに、吐く息は白く、冬を思わせる天候です。

今日はオーストラリア、オランダチームがアムステルダム入りしました。オーストラリアチームは大きなテントを張り、自らの休憩場所を確保していました。さすがのチーム運営です。日本の元コーチのジャンニ・ポステリオーネ氏（以下：ジャンニ）も、昨晚、アムステルダム入りしたようでした。ジャンニはそんな中でも半袖姿で、「寒くないの？」と聞くと「暑いよ。僕はイタリア人だから。」とジョークを返してくれました。そんなジャンニも午後には長袖を着ていました。

日本チームは昨日よりさらに時差適応をしている感がありましたが、それでも、スプリントメニューが時差で狂っている神経系を刺激し、気分が優れないことを訴える選手も多かったです。まだ、時差適応は完璧ではないようです。明日以降も、コンディショニング調整を行ないます。



写真 3. LW2x艇



写真 4. まっすぐに張られたブイ



写真 5. LM2- 西村選手と今井選手
(ともにNTT東日本)



写真 6. LW1x 上田選手 (明治安田生命)



写真 7. LW2x 末廣選手 (デンソー)、若井選手 (ミキハウス)



写真 8. LM2x 須田選手、大元選手 (ともにアイリスオーヤマ)



写真 9. LM4- 田立選手（戸田中央総合病院RC）、片岡選手（明治安田生命）、伊藤選手（NTT東日本）、小林選手（戸田中央総合病院RC）



写真 10. オールを運ぶ若井選手（ミキハウス）と中国選手団



写真 11. LM12x 中野選手（NTT東日本）